

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	ごみ焼却工場の排ガス中の二酸化炭素有効利用のアイデア及び利用する提案
提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)	【名称、概要、場所、その他データ等】 ごみ焼却工場では、ごみ焼却により二酸化炭素 (CO ₂) を含む排ガスが排出されています。 排ガス中の CO ₂ を有効利用するアイデア及び利用を希望する事業者を募集します。
提案を募集する背景・課題	横浜市では、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目標としており、ごみ焼却によって発生する CO ₂ の排出削減が必要です。 CO ₂ の排出削減のため、ごみ焼却時に排出される排ガス中の CO ₂ を有効利用することが重要であることから、排ガス中の CO ₂ を有効利用する方法の提案を募集します。 また、CO ₂ を有効利用するために必要な設備の提案、CO ₂ の利活用が可能な事業者を募集します。
課題によって ①誰が ②どう困るのか	①市民及び民間事業者 ②地球温暖化による気候変動による影響 排ガス中の CO ₂ 有効利用の研究進展に影響
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	CCU 実証試験による CO ₂ 分離回収に向けた課題検討、プラごみの分別収集による燃やすごみに含まれるプラスチックの削減など 【関連資料】 ・ごみ焼却工場の排ガスからの CO ₂ 回収とメタネーションへの利用実証の開始(横浜市ウェブサイト) https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2023/20230728press.html
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。 <input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。
横浜市が希望する提案について	<ul style="list-style-type: none"> ・排ガス中の CO₂ の有効利用方法、必要な設備などの提案 ・CO₂ 有効利用先の提案
想定する提案の例	<ul style="list-style-type: none"> ・工場で回収した CO₂ を利用した製品の開発 ・農業や漁業などの第一次産業への利用

■提案にあたっての条件

募集期間	令和6年4月15日(月)～令和6年9月30日(月)
実施予定時期	提案後協議による(令和6年度以降)
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します	<input checked="" type="checkbox"/> 特に選定をしません(提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない) <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施(提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む) <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他()
横浜市から提供できるメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂ を回収する設備を設置する場合、敷地を提供します。 ・必要なユーティリティ(電力・用水)等の協力 ・回収した CO₂ の活用に協力します。

横浜市の予算措置の可能性	現在、横浜市としての予算措置は予定していません。
その他の留意点	工場設備の改造にあたっては、既存施設に影響の無い方法とします。 (参考) 各工場の焼却炉納入メーカー 鶴見工場…三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社 旭工場 …三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社 金沢工場…JFE エンジニアリング株式会社 都筑工場…三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社 詳しい工場の概要はホームページ等をご確認ください。
提案のお申込み先・内容についての お問い合わせ先 (事業所管部署)	横浜市資源循環局 施設課 電気係 TEL 045-671-2517 FAX045-664-9490 E-mail sj-shisetsu@city.yokohama.jp